15. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴ 運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成20年度	—	154,825,773,000	139,095,994,065	96,874,247	—	139,192,868,312	15,632,904,688
合計	—	154,825,773,000	139,095,994,065	96,874,247	—	139,192,868,312	15,632,904,688

⑵ 運営費交付金債務の当期振替額の明細

① 20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内容
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	139,095,994,065	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務において費用進行基準を採用している。 ②当該業務に係る損益等（運営費交付金財源） ア）損益計算書に計上した費用の額 139,095,994,065 イ）固定資産の取得額 96,874,247 （詳細については、各勘定の附属明細書を参照。） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア）運営費交付金収益 運営費交付金を財源とする業務費用を限度として収益化している。 イ）資産見返運営費交付金 固定資産取得額（償却資産）
	資産見返運営費交付金	96,874,247	
	資本剰余金	—	
	計	139,192,868,312	
会計基準第80第３項による振替額		—	
合計		139,192,868,312	

⑶ 運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
20年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	15,632,904,688	○全ての業務において費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、研究開発委託事業等において、研究開発の進捗により、当該研究開発を年度内に終えることが困難になったこと等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定である。
	計	15,632,904,688	

16. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

⑴ 施設費の明細

該当事項はありません。

⑵ 補助金等の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
産業技術実用化開発事業費補助金	—	—	—	—	—	—	
産業技術実用化開発事業費補助金	52,452,420	—	—	—	—	52,452,420	
政府開発援助研究協力事業費補助金	—	—	—	—	—	—	
研究協力事業費補助金	825,076,936	—	—	—	—	825,076,936	
地域地球温暖化防止支援事業費補助金	2,855,303,585	—	—	—	—	2,855,303,585	